

ご利用規則

ホテルグランバッハ熱海クレッシェンド(以下「当ホテル」とします)では、お客様に安全かつ快適にご利用いただくために、宿泊約款第 10 条に基づき、次のとおり利用規則を定めておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。この規則をお守りいただけない時は、宿泊約款第 7 条および第 18 条により、ご宿泊ならびにホテル内諸施設のご利用をお断り申し上げ、また、当ホテルが被った損害をご負担いただくこともございますので、特にご留意ください。

客室ご利用について

1. 客室からの避難経路図は、客室入口ドア裏側に掲示してありますのでご確認ください。
2. 在室中及び就寝の際は、必ずドアガードをお掛けください。
3. 客室内では暖房用・炊事用などの火気等の使用はおやめください。
4. 当ホテル諸施設では喫煙場所以外での喫煙を固くお断りいたします(禁煙箇所での喫煙により施設が被害を被った場合は損害を補償いただきます)。
5. ランプシェードに衣類を掛けたり、洗濯物等を干したりすることはおやめください。
6. その他火災の原因となる行為はおやめください。
7. バスルームでバスタブに湯張りされる際、仮眠その他の理由により開栓したまま放置されますと、湯があふれ、重大な漏水事故につながるおそれがございますのでご注意ください。
8. 客室をホテルの許可なく、営業行為・事務所・パーティーなど宿泊以外の目的で使用することはおやめください。
9. 当ホテルの許可なく、客室内の備品の移動、造作または改造を行うことはおやめください。客室内の小物・備品を客室外に持ち出さないでください。
10. ホテルの外観を損なうおそれのあるものを窓際に置くことはおやめください。

客室の鍵について

1. ご滞在中お部屋からお出かけの際は、鍵をお持ちになり施錠をご確認ください。
2. ホテル内のレストラン・バーのご利用に際し、会計伝票にご署名される場合はご宿泊客室の鍵を係員にご提示ください。
3. 鍵は、当ホテル出発の際必ずフロントへご返却ください。

来訪者について

1. 来訪者があった時は「ドアガード」を掛けたままドアを開けるか、ドアスコープでご確認ください。
2. 来訪者と客室内でのご面会のご遠慮ください。宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。

お支払いについて

1. お会計はご出発の際にフロントにてお願いいたします。なお、ご滞在中でも料金のご精算をお願いする場合がございます。その際は、都度お支払いをお願いいたします。当ホテルからの請求にも関わらずお支払いがない場合は、客室を明け渡しいただくことがございます。
2. ご利用代金のお支払いは、現金、宿泊券、クレジットカード等、当ホテルが認める方法によるものとします。
3. ご到着時にクレジットカードの確認、またはお預かり金を申し受けることがございますので、あらかじめご了承ください。
4. ご宿泊者以外の方が料金のお支払いになる場合でも、定められた期日までにお支払いがないときは、ご宿泊者ご本人に直接ご請求申し上げます。
5. お買い物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、荷物送料等の立替えはお断りいたします。

貴重品、お預かり品について

1. ご滞在中は、現金、有価証券、貴金属その他の高価品の保管には、客室内備え付けのセーフティボックス(無料)をご利用ください。
2. ご滞在の有無にかかわらず、フロントでは現金、貴重品、有価証券、腐敗または破損しやすいもの等はお預かりいたしません。万が一、これらの物品について紛失、盗難または変質が生じた場合、当ホテルに故意または重大な過失がある場合を除き、その責任を負いません。
3. 当ホテルがお客様よりお預かりした物品は、引換証をお持ちの方にのみお渡しいたします。紛失・盗難等、原因の如何を問わず、引換証を紛失されたことにより生じた損害について、当ホテルは責任を負いません。また、お引き渡し後の物品の紛失等についても責任を負いません。
4. ホテル内の遺失物は、当ホテルにて一定期間保管した後、遺失物法に基づき取り扱います。

暴力団および暴力団員並びに公共の秩序に反するおそれのある場合について

1. 暴力団、暴力団員、暴力団関係団体、またはその関係者、その他反社会的勢力による当ホテルのご利用はお断りいたします。(ご予約後、またはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)
2. 反社会的勢力または暴力団員が事業活動を支配する法人その他団体、およびその構成員による当ホテルのご利用はお断りいたします。(ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)
3. 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求およびこれに類する行為が認められる場合は、直ちに当ホテルのご利用をお断りいたします。また、過去に同様の行為を当ホテル、若しくは他のホテルで行ったと認められる場合は、ご利用をお断りいたします。

用をご遠慮いただくことがあります。

4. 当ホテルをご利用になる方が、心身耗弱、薬品または飲酒による意識障害等により、ご自身の安全確保が困難な場合、または他のお客様に危険、恐怖感もしくは不安感を及ぼすおそれがあると認められる場合は、直ちにご利用をお断りいたします。
5. 館内および客室内での大声、放歌、喧噪その他、他のお客様に嫌悪感を与え、または迷惑を及ぼす行為、賭博その他公序良俗に反する行為があった場合は、直ちにご利用をお断りいたします。また、上記各事項に類する行為がある場合も、ご利用をお断りいたします。

ホテル内では、他のお客様の迷惑となる次の物品の持込および行為をお断りいたします。

1. 犬・猫・小鳥その他の愛玩動物の持込み。(但し盲導犬、介助犬は除きます。)
2. 発火または引火性のあるものの持込み。
3. 悪臭を発するものの持込み。
4. その他、法令により所持を禁じられているものの持込み。
5. 賭博、風紀を乱す行為、または他のお客様の迷惑となる言動。
6. 客室備付けのパジャマ、スリッパ等で客室外に出ること。
7. 備付品の移動、または本来の用途以外でのご利用。
8. ホテル建造物、家具、備品その他物品の損傷、汚損または紛失。
9. ベランダから物品を投げること。
10. ホテル外から飲食物の出前を取ること。
11. 広告・宣伝物の配布、物品の販売等。
12. 当ホテルの許可なくホテル内で撮影すること、また撮影した写真・映像等を営業目的で使用する事。
13. 携帯電話の使用に際し、不適切な場所での会話や大声での通話等、他のお客様に不快感または迷惑を及ぼす行為。